

令和6年9月 24 日  
参考資料  
(県政・相模原記者クラブ同時送付)

## 「黒岩祐治が行く！ 神奈川の現場」(知事現場訪問) 曲がる太陽電池の量産を目指すスタートアップ企業を 知事が訪問しました

相模原市に本社を置く株式会社PXPは、ペロブスカイト太陽電池等、軽くて曲がる次世代太陽電池の研究開発及び量産化に取り組んでいます。知事は、令和6年9月 24 日に同社の取組を視察するとともに、代表取締役社長CEOの栗谷川氏と意見交換を行いました。

はじめに、株式会社PXPの栗谷川代表取締役社長CEOから、ペロブスカイト太陽電池等、軽くて曲がる次世代太陽電池の研究開発や実証の取組について、説明がありました。その後、次世代太陽電池システムを搭載した実証中の冷蔵コンテナを視察しました。



続いて、量産化に向けた技術実証を行っているパイロットラインを視察しました。



最後に、今後の量産化と普及に向けた意見交換を行いました。

県内企業が、本県で生まれたペロブスカイト太陽電池を活用し、新たな次世代太陽電池の早期実用化、及びその量産化に取り組んでいることを認識でき、改めて、本県からエネルギー革命を起こしていく思いを強くしました。



県としても、2050年脱炭素社会の実現に向けて、次世代太陽電池の実証の支援と、その見える化をより一層推進し、普及に率先して取り組んでいきます。



### 【参考:株式会社PXPについて】

太陽電池のデバイス研究と量産技術開発に豊富な経験を持つ技術者が集まり、2020年に設立したグリーンテック開発のスタートアップ企業。

クリーンなエネルギーをいつでも どこでも だれでも自由に使える世界を目指して、世界初の方法でペロブスカイト/カルコパイライトのタンデム構造を用いた、軽くて曲がる、割れない太陽電池の研究開発を行っており、2024年より量産に向けたパイロットラインを稼働。

県の「カーボンニュートラル研究開発プロジェクト」事業に採択。プロジェクトでは、冷凍・冷蔵品を配送する車両の冷却用電源を確保する「次世代太陽電池システム」を、県内に事業所を有する大企業である東プレ株式会社と共同で開発中。

- ・ 住所:相模原市緑区西橋本 5-4-21 さがみはら産業創造センター SIC1-107
- ・ 設立:2020年7月
- ・ 代表:代表取締役社長 CEO 栗谷川 悟
- ・ 事業内容:次世代光電変換素子の研究開発 等

### 問合せ先

神奈川県産業労働局産業部産業振興課

課長 高橋 電話 045-210-5630  
技術開発グループ 本田 電話 045-210-5640